

1. 基本情報

事務事業名	健康増進事業							事業No.	
事業担当課	健康部 健康課			所属長	大槻 秀美	担当者	北野 博史	上野 奈美	
事業区分	実施計画区分	該当	予算 小事業 名	保健衛生総務費					
	新規・継続・臨時区分	継続		献血推進事業					
	会計区分	一般		健康増進事業					
総合計画の位置づけ	まちづくり目標	①	【1】みんなで支え育む生涯健康のまち						
		②							
	施策目標	①	1-1【保健】ライフステージに合わせた健康生活習慣をつくろう						
		②							
	施策の展開	①	①健康づくりの支援			②			
		①	②健診等の充実			②			
根拠法令・個別計画等	健康増進法、高齢者の医療の確保に関する法律、食育基本法、健康たんば21第2次計画、丹波市食育推進計画								
事業期間	開始年度	16	年度	～	終了年度	無期	年度		

2. 事業の概要

対象(誰を、何を)	市民				
実施目的 ベストな状態(期待される効果)	自らの健康課題に気づき、自主的に健康づくりに取組むことにより、健康寿命を延伸し、住み慣れた地域で活き活きと暮らす。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	・健康福祉推進協議会 ・食育推進会議 ・健康教室 ・健康相談 ・各種検診 ・献血推進事業 ・食育推進 ・地区組織活動(いずみ会・愛育会) ・ぐっすり・すやすや運動推進 ・医療介護情報連携システム周知啓発及び支援				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	・特定健診・がん検診 ・健康たんば21第2次計画策定 ・6校区でモデル実施 ・企業介入検討、実施 ・食育推進事業の実施 ・出前健康教育の実施 ・献血の実施 ・ぐっすりすやすや運動	・特定健診・がん検診 ・6校区でモデル実施 ・企業介入実施、評価 ・第3次食育推進計画策定(アンケート調査) ・出前健康教育の実施 ・献血の実施 ・ぐっすりすやすや運動 ・自殺予防対策	・特定健診・がん検診 ・特定保健指導 ・第3次食育推進計画策定(本編策定) ・出前健康教育の実施 ・献血の実施 ・ぐっすりすやすや運動 ・自殺予防対策	・特定健診・がん検診 ・特定保健指導 ・出前健康教育の実施 ・献血の実施 ・ぐっすりすやすや運動 ・自殺対策計画の策定 ・医療介護情報連携システム構築事業	・特定健診・がん検診 ・特定保健指導 ・出前健康教育の実施 ・献血の実施 ・ぐっすりすやすや運動 ・自殺予防対策 ・医療介護情報連携システム周知啓発及び支援
令和元年度事業及び積算内容	・賃金1,388千円・報償費 2,435千円・検査委託料70,002千円 ・こころの体温計委託料53千円・歯周疾患委託料1,050千円・食生活改善業務委託料700千円・献血推進事業補助金500千円・愛育会補助金360千円・負担金6,554千円・医療介護情報システム利用促進補助金3,000千円				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	190,125	190,484	179,257	246,565	194,923
直接事業費A	108,305	108,884	101,657	166,965	116,923
職員従事者数(人・年)B	10.03	10.00	10.00	10.00	10.00
人件費C=B×7,500千円	80,240	80,000	76,000	76,000	75,000
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.79	0.80	0.80	1.80	1.50
人件費E=D×2,000千円	1,580	1,600	1,600	3,600	3,000
特定財源	14,630	9,879	9,919	75,861	10,152
国・県支出金	6,784	2,686	2,821	37,503	3,896
借入金(地方債)	0	0	0	31,800	0
受益者負担金	7,845	7,152	7,002	6,558	6,256
その他特財	1	41	96	0	0
一般財源	175,495	180,605	169,338	170,704	184,771

3. 指標等の進捗管理

目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績
	活動	睡眠をテーマにした健康教室開催回数	回	集落・地域の団体等における健康教室の開催回数	70	70	70	60	60
成果	成果	睡眠をテーマにした健康教室受講者数	人	集落・地域の団体等における健康教室を受講した人数	3,000	3,000	3,000	2,500	2,500
	成果	肺がん検診受診人数	人	集団検診、施設検診で肺がん検診を受診した人数(40～69歳)	2,540	2,154	1,848	1,489	
	成果	肺がん検診受診人数(40～69歳)	人	集団検診、施設検診で肺がん検診を受診した人数(40～69歳)	4,327	4,327	4,327	4,327	4,327
					3,854	3,530	3,380	3,046	

1. 基本情報

事務事業名	感染症予防事業							事業No.	
事業担当課	健康部 健康課			所属長	大槻 秀美	担当者	谷川 靖史	北野 博史	
事業区分	実施計画区分	該当	予算 小事業 名	感染症予防事業					
	新規・継続・臨時区分	継続							
	会計区分	一般							
総合計画の位置づけ	まちづくり目標	①	【1】みんなで支え育む生涯健康のまち						
		②							
	施策目標	①	1-1【保健】ライフステージに合わせた健康生活習慣をつくろう						
		②							
	施策の展開	①	①健康づくりの支援			②			
		①				②			
根拠法令・個別計画等	予防接種法								
事業期間	開始年度	16	年度	～	終了年度	無期	年度		

2. 事業の概要

対象(誰を、何を)	市民				
実施目的 ベストな状態(期待される効果)	予防接種を受けることにより、防ぐことのできる疾病を予防し、また重篤化を防ぎ、健康で生活できるようにする。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	予防接種法で定めのある予防接種の実施 ・予防接種実施判定システムの導入による安心・安全で効果的、効率的な予防接種の実施(H29年度～) ・予防接種専用サイトを活用した対象者への個別通知・接種対象者への接種勧奨(H29年度～) ・接種者の予防接種台帳作成 ・市内医療機関の調整、従事者説明会の実施				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	予防接種事業	予防接種事業	予防接種事業	予防接種事業	予防接種事業
令和元年度事業 及び積算内容	個別予防接種委託料 181,263千円・予防接種実施判定システム通信費5250千円・区域外予防接種 1403千円				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	170,857	180,484	185,274	200,688	207,799
直接事業費A	157,257	166,084	171,594	185,488	192,599
職員従事者数(人・年)B	1.70	1.80	1.80	2.00	2.00
人件費C=B×7,500千円	13,600	14,400	13,680	15,200	15,000
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10
人件費E=D×2,000千円	0	0	0	0	200
特定財源	0	0	3,303	42,941	2,556
国・県支出金	0	0	0	0	0
借入金(地方債)	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	103	30	30
その他特財	0	0	3,200	42,911	0
一般財源	170,857	180,484	181,971	157,747	205,243

3. 指標等の進捗管理

目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績
	成果	麻しん、風しん予防接種(1期)接種率	%	接種者数(人)÷対象者数(人)×100	95	96	96	96	96
					95	97.6	97.2	96.0	
	成果	麻しん、風しん予防接種(2期)接種率	%	接種者数(人)÷対象者数(人)×100	95	95	95	95	95
					93	96.3	94.5	95.0	
	成果	予防接種専用サイト登録率(3歳未満)	%	登録者数(人)÷対象者数(人)×100	－	－	85	91	92
					－	－	90.3	96	

令和 元 年度 総合計画実施計画表

1. 基本情報									
事務事業名	母子保健事業							事業No.	
事業担当課	健康部 健康課			所属長	大槻 秀美		担当者	中尾 真樹	山本 美智子
事業区分	実施計画区分	該当	予算 小事業 名	母子保健事業					
	新規・継続・臨時区分	継続		未熟児養育医療事業					
	会計区分	一般							
総合計画の位置づけ	まちづくり目標	①	【1】みんなで支え育む生涯健康のまち						
		②							
	施策目標	①	1-1【保健】ライフステージに合わせた健康生活習慣をつくろう						
		②							
	施策の展開	①	①健康づくりの支援				②		
		①	②健診等の充実				②		
根拠法令・個別計画等	母子保健法、児童福祉法、発達障害者支援法								
事業期間	開始年度	16	年度	～	終了年度	無期	年度		

2. 事業の概要					
対象(誰を、何を)	妊娠期から思春期までの子どもと保護者、妊娠を希望する者				
実施目的 ベストな状態(期待される効果)	心身ともに健康で、健やかに生み育て、笑顔で楽しく暮らすことができる。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	・H30年4月より氷上保健センター内に子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない子育て支援を実施する。 母子健康手帳の交付 ・各種助成事業(新…新生児聴覚検査費、新…不育症治療費、特定不妊治療費、妊産婦健康診査費、産後ケア費) ・家庭訪問事業(乳児家庭全戸訪問、養育支援訪問他) ・乳幼児健診及び健康相談 ・発達支援事業 ・健康教育(喫煙防止、性、睡眠、歯科保健他) ・離乳食教室 ・食育教室 ・母子健康手帳アプリでの子育て情報配信				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	・母子手帳発行 ・各助成事業 ・補助事業 ・乳幼児健診・相談 ・栄養相談・離乳食教室 ・発達相談・健康教室 ・思春期教室	・各事業継続 ・子育て講座 ・子育て世代包括支援センター準備部会	・各事業継続 ・子育て世代包括支援センター開設準備 ・障がい福祉課発達支援事業の集約について、検討	・各事業継続 ・子育て世代包括支援センター開設 産前産後サポート事業 産後ケア事業 ・障がい福祉課移管分 発達支援事業	・各事業継続 ・健康センターミルネ移転後、丹波医療センターとの連携強化検討
令和元年度事業及び積算内容	子育て世代包括支援センター関連事業…報償費11,133千円、需用費2,365千円、負担金補助及び交付金54,097千円(うち新生児聴覚検査費助成分2,350千円、不育症治療費助成分200千円)				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	128,233	123,507	120,315	133,193	144,166
直接事業費A	77,013	71,907	71,275	67,993	75,416
職員従事者数(人・年)B	6.35	6.40	6.40	8.00	8.50
人件費C=B×7,500千円	50,800	51,200	48,640	60,800	63,750
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.21	0.20	0.20	2.20	2.50
人件費E=D×2,000千円	420	400	400	4,400	5,000
特定財源	4,448	4,262	4,541	3,385	22,425
国・県支出金	4,448	4,219	4,481	3,245	6,348
借入金(地方債)	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	0	43	60	140	16,077
一般財源	123,785	119,245	115,774	129,808	121,741

3. 指標等の進捗管理									
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績
	活動	妊娠届出数	件	課統計	500	500	480	480	460
					494	462	424	410	
	成果	妊娠届出総数に占める満11週未満の割合	%	妊娠11週未満届出数/妊娠届出総数×100	90	100	100	100	100
					93.9	92.4	93.9	94.4	
	成果	この地域で今後も子育てをしたいと思う者の割合	%	課統計	—	—	68.5	69.0	70.0
					—	68.1	68.1	68.5	
成果	産後退院からの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることが出来たと思う者の割合		%	課統計		—	—	88.0	90.0
						—	86.6	87.0	

令和元年度	総合計画実施計画表
-------	-----------

1. 基本情報									
事務事業名		保健センター施設管理事業						事業No.	
事業担当課		健康部 健康課			所属長	大槻 秀美	担当者	藤浦 知子 北野 博史	
事業区分		実施計画区分	該当	予算 小事業 名	保健施設管理事業				
		新規・継続・臨時区分	継続						
		会計区分	一般						
総合計画の位置づけ		まちづくり目標	①	【1】みんなで支え育む生涯健康のまち					
			②						
		施策目標	①	1-1【保健】ライフステージに合わせた健康生活習慣をつくろう					
			②						
		施策の展開	①	③保健センターの充実			②		
			①				②		
根拠法令・個別計画等		丹波市保健センター条例							
事業期間		開始年度	16	年度	～	終了年度	令和元	年度	

2. 事業の概要					
対象(誰を、何を)	保健センターを利用する市民				
実施目的 ベストな状態(期待される効果)	安全で効率的な施設運営や機能の充実を行い、市民の健康づくりを増進する。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	・保健センターで各種健診、相談等を安全で効率的に実施するために、施設の維持に必要な各種点検業務、管理業務や清掃業務等を実施し保健センターを管理運営する。 ・自動ドア、エレベータ、清掃、電気、浄化槽、消防設備、防火対象物等の保守委託及び受検及び建物修繕 ・貸館業務				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	各種法定点検等の実施 清掃・管理業務 止水版設置工事の実施 空調設備、幹線動力 設備改修工事	各種法定点検等の実施 清掃・管理業務の実施 機能維持に必要な修繕の実施 止水板設置工事の完了	各種法定点検等の実施 清掃・管理業務の実施 機能維持に必要な修繕の実施	各種法定点検等の実施 清掃・管理業務の実施 機能維持に必要な修繕の実施	各種法定点検等の実施 清掃・管理業務の実施 機能維持に必要な修繕の実施
令和元年度事業 及び積算内容	・31年6月末まで管理事業を実施、その後、健康部門は丹波健康センターミルネに移転 需要費 1,834千円 役務費 751千円 委託料 579千円 事務機器借上料 1,773千円 作業用機器借上料 30千円				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	27,085	14,882	14,462	14,907	6,467
直接事業費A	21,565	10,282	10,042	11,107	4,967
職員従事者数(人・年)B	0.69	0.45	0.45	0.50	0.20
人件費C=B×7,500千円	5,520	3,600	3,420	3,800	1,500
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.00	0.50	0.50	0.00	0.00
人件費E=D×2,000千円	0	1,000	1,000	0	0
特定財源	96	96	96	96	28
国・県支出金	0	0	0	0	0
借入金(地方債)	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	96	96	96	96	28
一般財源	26,989	14,786	14,366	14,811	6,439

3. 指標等の進捗管理									
目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績
	活動	保健センターを利用した健康教室等の実施数	件	保健センターで開催される健康教室等の件数	50	50	50	50	10
					43	41	45	12	
	活動	保健センター貸館利用者数	人	保健センター使用許可申請書に記載された人数	3500	3500	3500	3500	100
					3900	3387	3894	4302	

総合計画実施計画表

事務事業名	健康センターミルネ施設管理事業							事業No.	
事業担当課	健康部 地域医療課		所属長	足立安司		担当者	垣内大介		
事業区分	実施計画区分	該当	予算 小事業 名	健康センターミルネ管理事業					
	新規・継続・臨時区分	継続							
	会計区分	一般							
総合計画の位置づけ	まちづくり目標	①	【1】みんなで支え育む生涯健康のまち						
		②							
	施策目標	①	1-2【医療】安心して生活できる医療環境をつくろう						
		②							
	施策の展開	①	①地域医療・在宅医療サービスの充実	②					
		①	③地域医療に貢献する人材の育成	②					
根拠法令・個別計画等									
事業期間	開始年度	令和元	年度	～	終了年度		年度		

対象(誰を、何を)	健康センターミルネを利用する市民				
実施目的 (ベストな状態(期待される効果))	健康センターミルネで行う各機能を維持するための設備(電気、機械、消防等)の保守管理を行い、安全で適正な施設状況を維持し、利用しやすい環境をつくる。				
事業の概要 (具体的手段・全体計画)	・ミルネ診療所、休日診療所、訪問看護ステーション、保健センター等の各種事業を安全で効率的に実施するために、施設の維持に必要な各種点検業務、管理業務や清掃業務等を実施し健康センターミルネを管理する。 ・自動ドア、エレベータ、清掃、電気、消防設備、防火対象物等の保守委託及び受検及び建物修繕を行う。				
各年度の事業概略	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
					・健康センターミルネ開設 ・各種法定点検等の実施 清掃・管理業務の実施 機能維持に必要な修繕の実施
令和元年度事業及び積算内容	健康センターミルネ管理費 ・需用費12,915千円、役務費1,152千円、委託料11,715千円、工事請負費3,749千円、負担金補助及び交付金1,000千円				
コスト(千円)	予算額	予算額	予算額	予算額	予算額
総事業費A+C+E	0	0	0	0	41,480
直接事業費A					32,980
職員従事者数(人・年)B					1.00
人件費C=B×7,500千円	0	0	0	0	7,500
非常勤職員従事者数(人・年)D	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50
人件費E=D×2,000千円	0	0	0	0	1,000
特定財源	0	0	0	0	0
国・県支出金	0	0	0	0	0
借入金(地方債)	0	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他特財	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	0	41,480

目標達成状況	指標名		単位	説明・算定式	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	R1目標
					H27実績	H28実績	H29実績	H30実績	R1実績
	成果	健康センターミルネ維持管理上の不具合・トラブル件数	件	維持管理上の不具合・トラブルにより利用できなかった件数	—	—	—	—	0
					—	—	—	—	
	活動		%		—	—	—	—	
					—	—	—	—	
	成果		%		—	—	—	—	
					—	—	—	—	
	成果		%		—	—	—	—	
					—	—	—	—	